

平成30年度市政アンケート調査 報告書

(テーマ：「地域の活動やまちづくり」について)

- 実施時期：平成30年8月27日～9月10日
- 対 象：福岡市市政アンケート調査協力員* 約600人
* 福岡市内に住む18歳以上の男女から無作為抽出し、年間を通したアンケート調査への協力をお願いし、承諾した者
- 実施方法：郵送又は電子メールにより配布・回収
- 回 収 率：89.3%(回収数559/調査数626)
- 調査テーマ担当課：市民局コミュニティ推進部コミュニティ推進課
TEL:092-733-5161 FAX:092-733-5595
E-Mail:community.CAB@city.fukuoka.lg.jp

※ 結果の数値は構成比(%)。小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100.0%にならない場合もある。

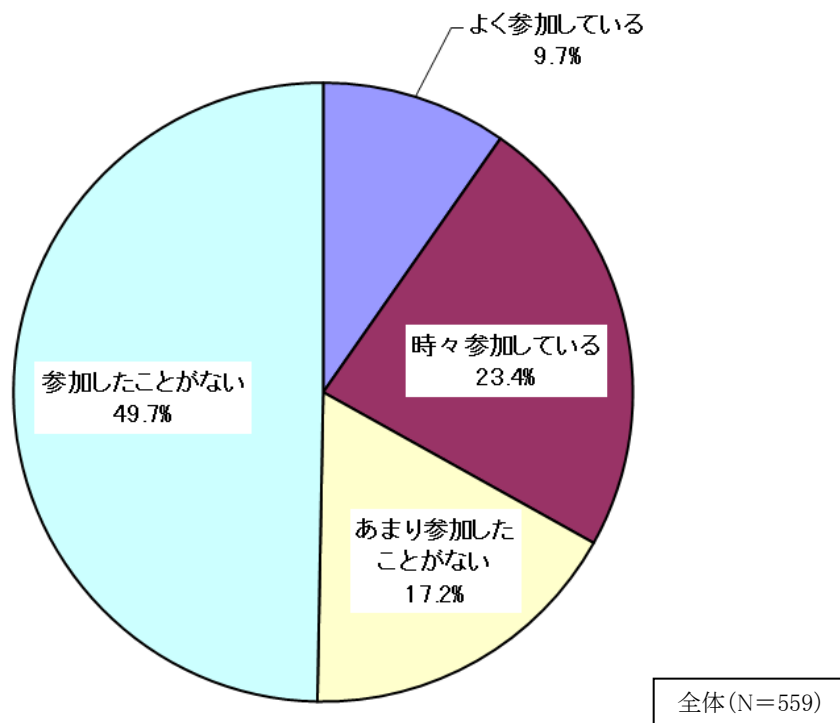
(1) 過去2年間における地域活動への参加状況

問1 あなたは過去2年間において、お住まいの地域で、住民が行っている活動（地域活動）に参加したことがありますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。

住んでいる地域で住民が行っている活動（地域活動）に参加したことがあるかをきいたところ、「よく参加している」が9.7%、「時々参加している」が23.4%、「あまり参加したことがない」が17.2%となっており、合わせると地域活動に『参加したことがある』人が50.3%となっている。

また、「参加したことがない」については、49.7%となっている。

過去2年間における地域活動への参加状況



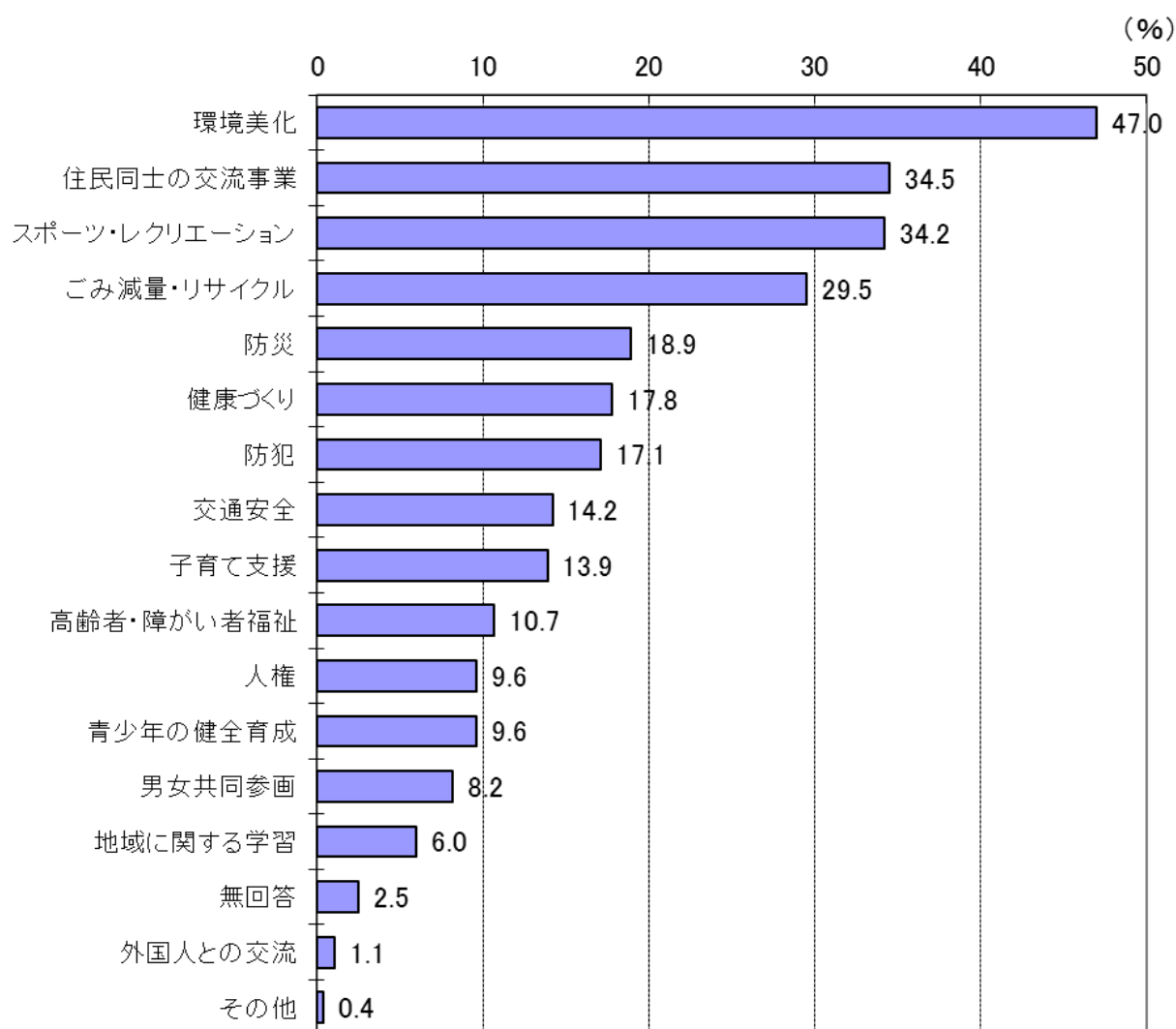
(1)－1 参加した活動内容

問1－1 【問1で「1」～「3」と回答した方におたずねします。】

どのような分野の活動に参加しましたか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。

住民が行っている活動（地域活動）に『参加したことがある』人に、その活動内容についてきいたところ、「環境美化」（47.0%）、「住民同士の交流」（34.5%）、「スポーツ・レクリエーション」（34.2%）が3割を超えている。

参加した活動内容



全体(n=281)

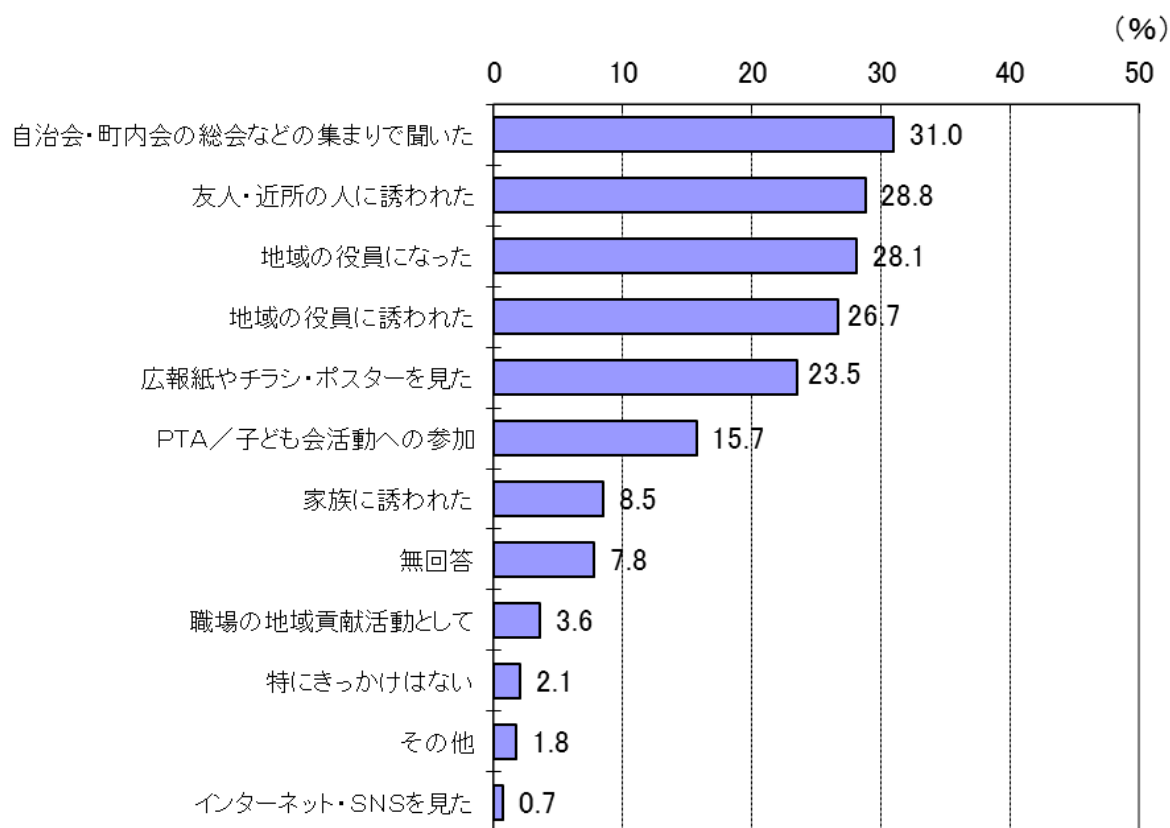
(1)ー2 参加したきっかけ

問1ー2 【問1で「1」～「3」と回答した方におたずねします。】

参加したきっかけは何でしたか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。

住民が主体となっていて行っている活動（地域活動）に『参加したことがある』人に、参加したきっかけをきいたところ、「自治会・町内会の総会などの集まりで聞いた」(31.0%)、「友人・近所の人に誘われた」(28.8%)、「地域の役員になった」(28.1%)、「地域の役員に誘われた」(26.7%)の順となっている。

参加したきっかけ



全体 (n=281)

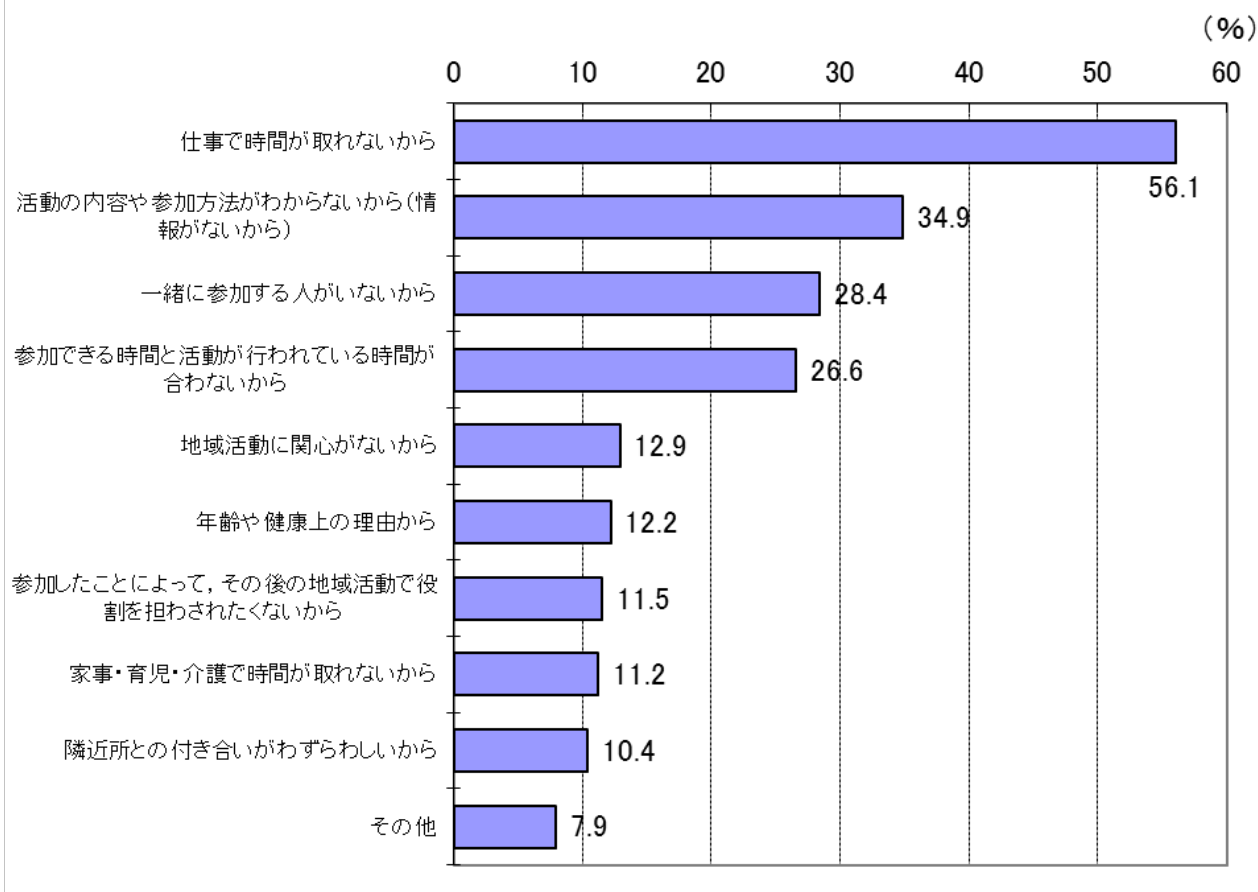
(1)－3 参加しなかった（できなかった）理由

問1－3 【問1で「4 参加したことがない」と回答した方におたずねします。】

地域活動に参加しなかった（または参加できなかった）理由は何ですか。あてはまるものを3つまで選び、番号に○をつけてください。

住民が主体となっていて行っている活動（地域活動）に『参加したことがない』人に、その理由についてきいたところ、「仕事で時間が取れないから」（56.1％）の割合が最も高く、次いで「活動の内容や参加方法がわからないから（情報がわからないから）」（34.9％）、「一緒に参加する人がいないから」（28.4％）の順となっている。

参加しなかった（できなかった）理由



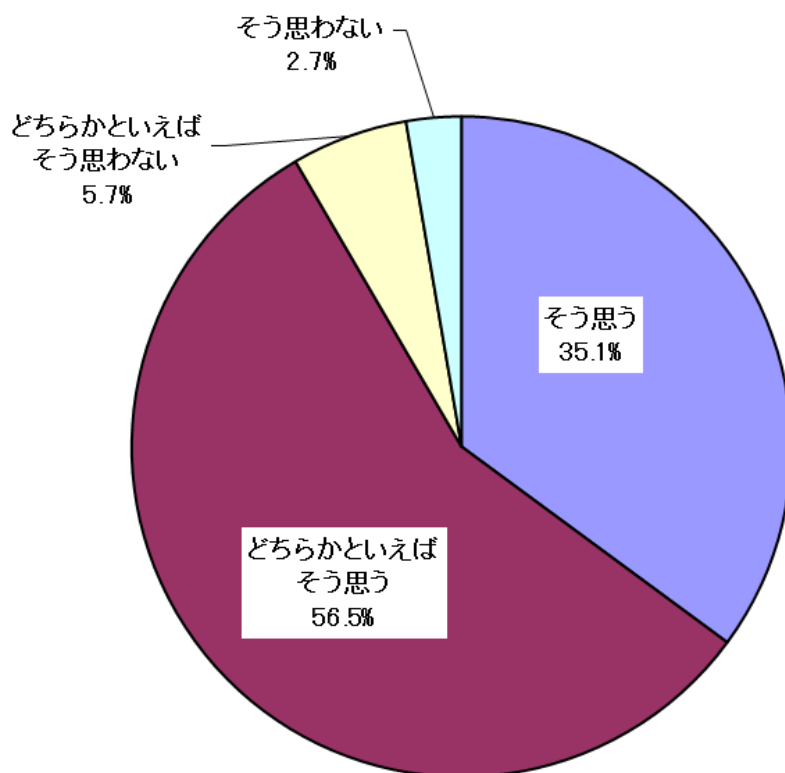
全体 (n=278)

(2) 地域を住みやすくするための地域活動の大切さ

問2 お住まいの地域をより住みよくするために、あなたは、地域活動を行うことは大切だと思いますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。

住んでいる地域をより住みよくするために、地域活動を行うことが大切と思うかどうかをきいたところ、「そう思う」が(35.1%)、「どちらかといえばそう思う」が(56.5%)となっている。両者を合わせた割合は(91.6%)となっており、多くの人が地域活動を行うことは大切だと思っていることがわかる。

地域を住みやすくするための地域活動の大切さ



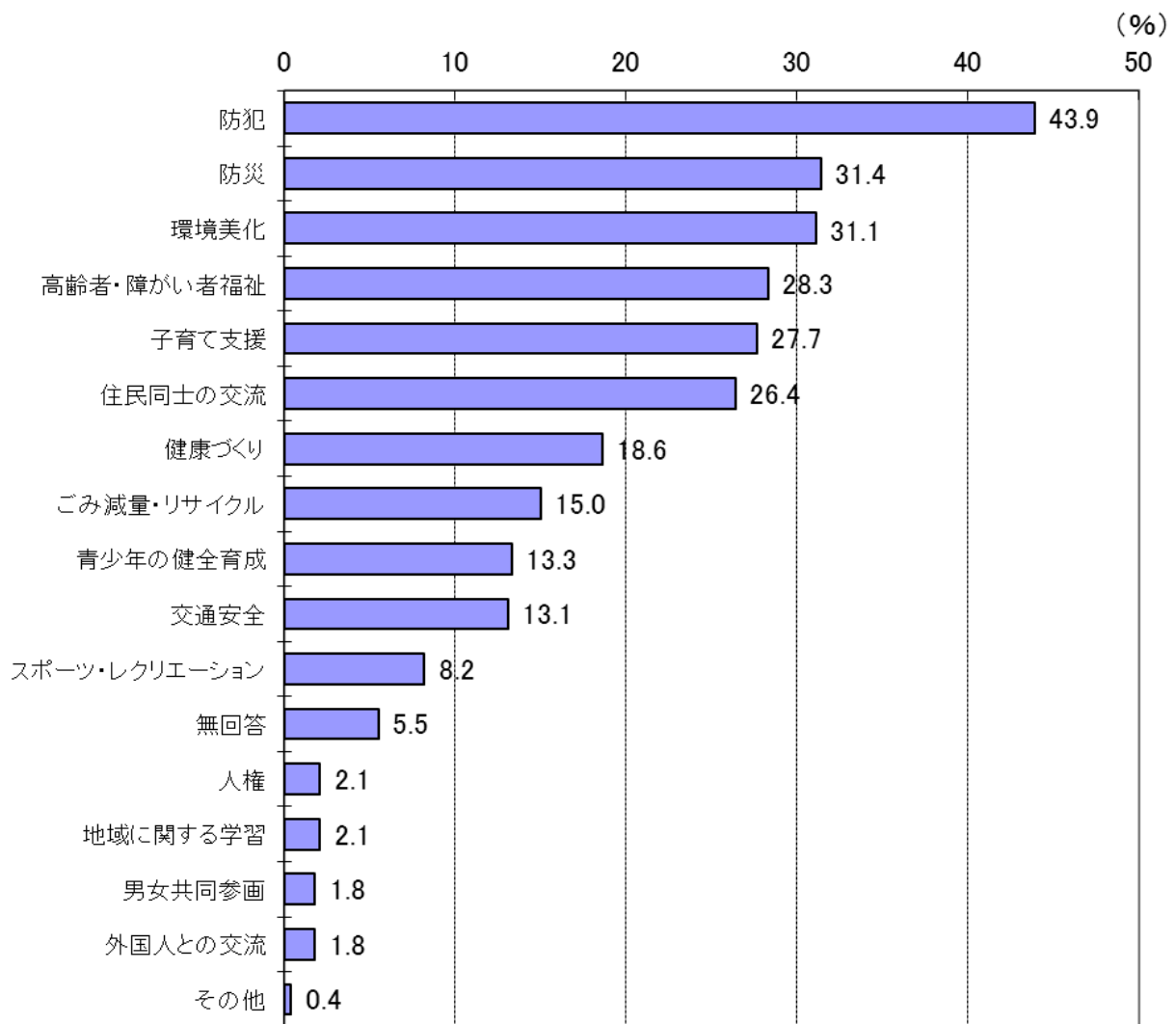
全体(N=559)

(2)－1 特に大切と思う活動内容

問2－1【問2で「1 そう思う」「2 どちらかといえばそう思う」と回答した方におたずねします。】
特にどのような分野の活動が大切だと思いますか。あてはまるものを3つまで選び、
番号に○をつけてください。

住んでいる地域をより住みよくするために、『地域活動を行うことが大切』と答えた人に、
特に大切だと思う分野の活動内容についてきいたところ、「防犯」(43.9%)の割合が最も
高く、次いで「防災」(31.4%)、「環境美化」(31.1%)、「高齢者・障がい者福祉」(28.3%)、
「子育て支援」(27.7%)の順となっている。

特に大切と思う活動内容



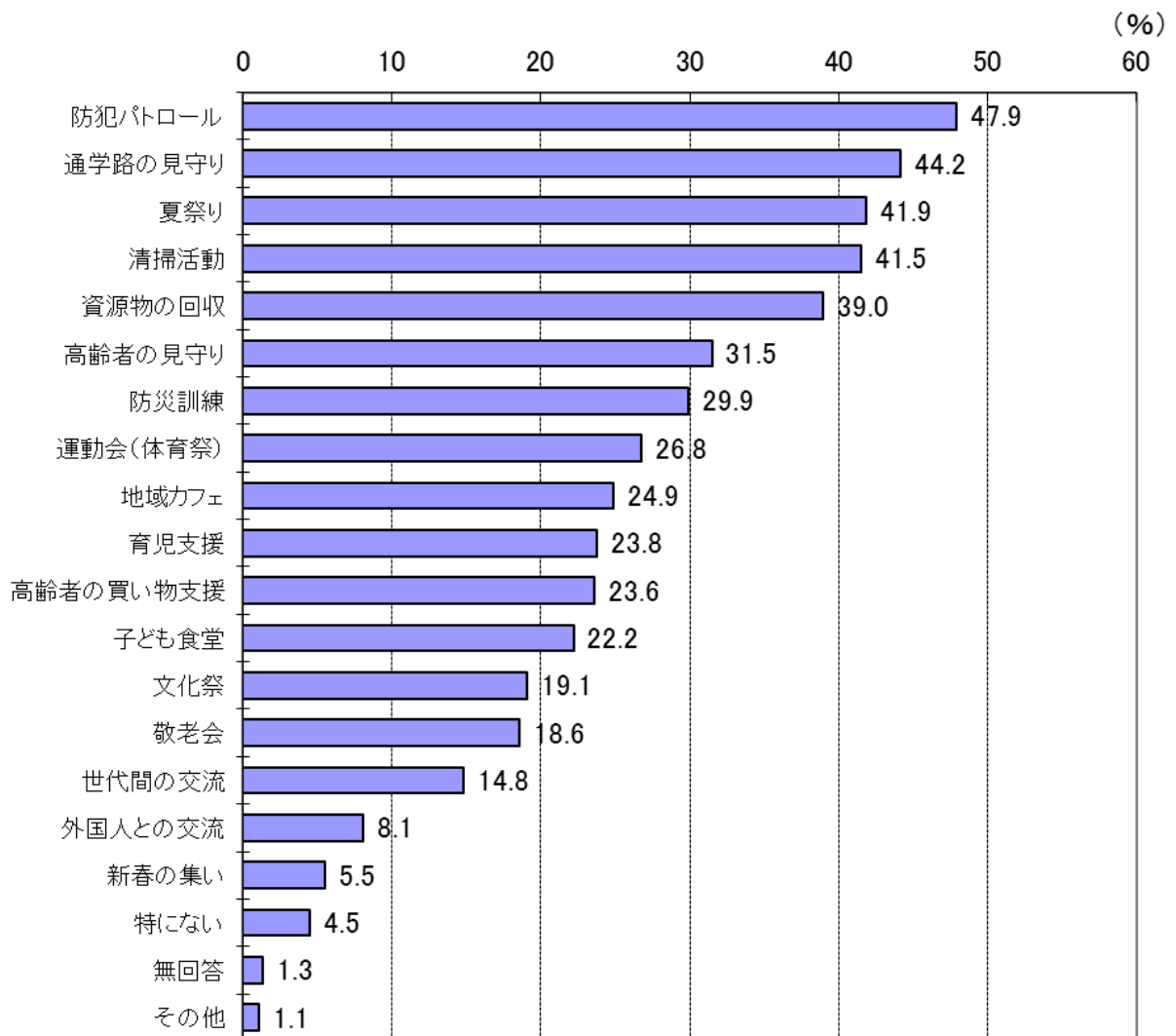
全体(n=512)

(3) 地域で行われてほしいと思う活動内容

問3 お住まいの地域で、どのような活動が行われるとよいと思いますか。あてはまるもの(すでに行われているものも含みます)をすべて選び、番号に○をつけてください。

住んでいる地域でどのような地域活動が行われるとよいかきいたところ、「防犯パトロール」(47.9%)、「通学路の見守り」(44.2%)、の割合が高く、次いで「夏祭り」(41.9%)、「清掃活動」(41.5%)、「資源物の回収」(39.0%)、「高齢者の見守り」(31.5%)の順となっている。

地域で行われてほしいと思う活動内容



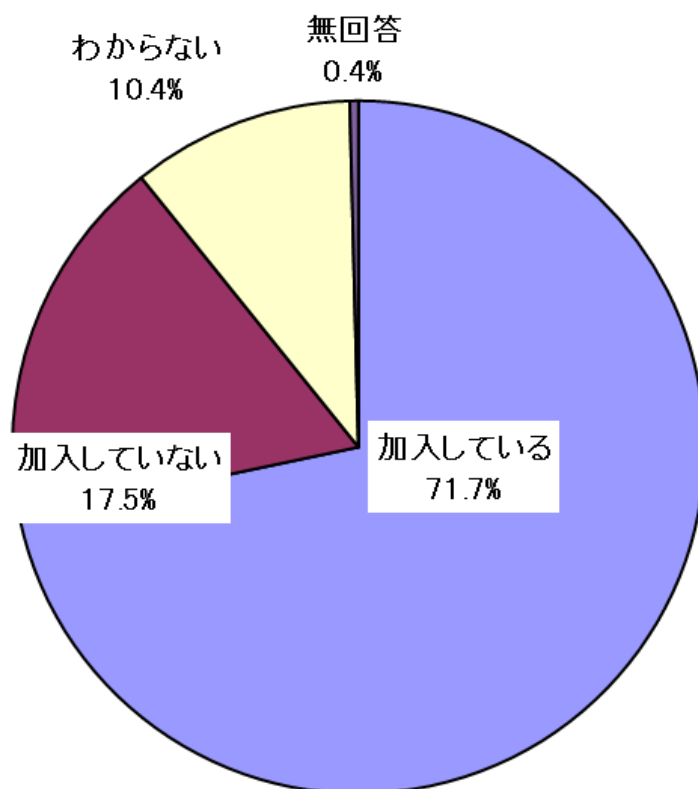
全体(N=559)

(4) 自治会・町内会の加入状況

問 4 あなた（またはあなたの世帯）は、お住まいの地域の自治会・町内会に加入していますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。

自治会・町内会の加入状況についてきいたところ、「加入している」と答えた人は71.7%、「加入していない」は17.5%となっている。

自治会・町内会の加入状況



全体(N=559)

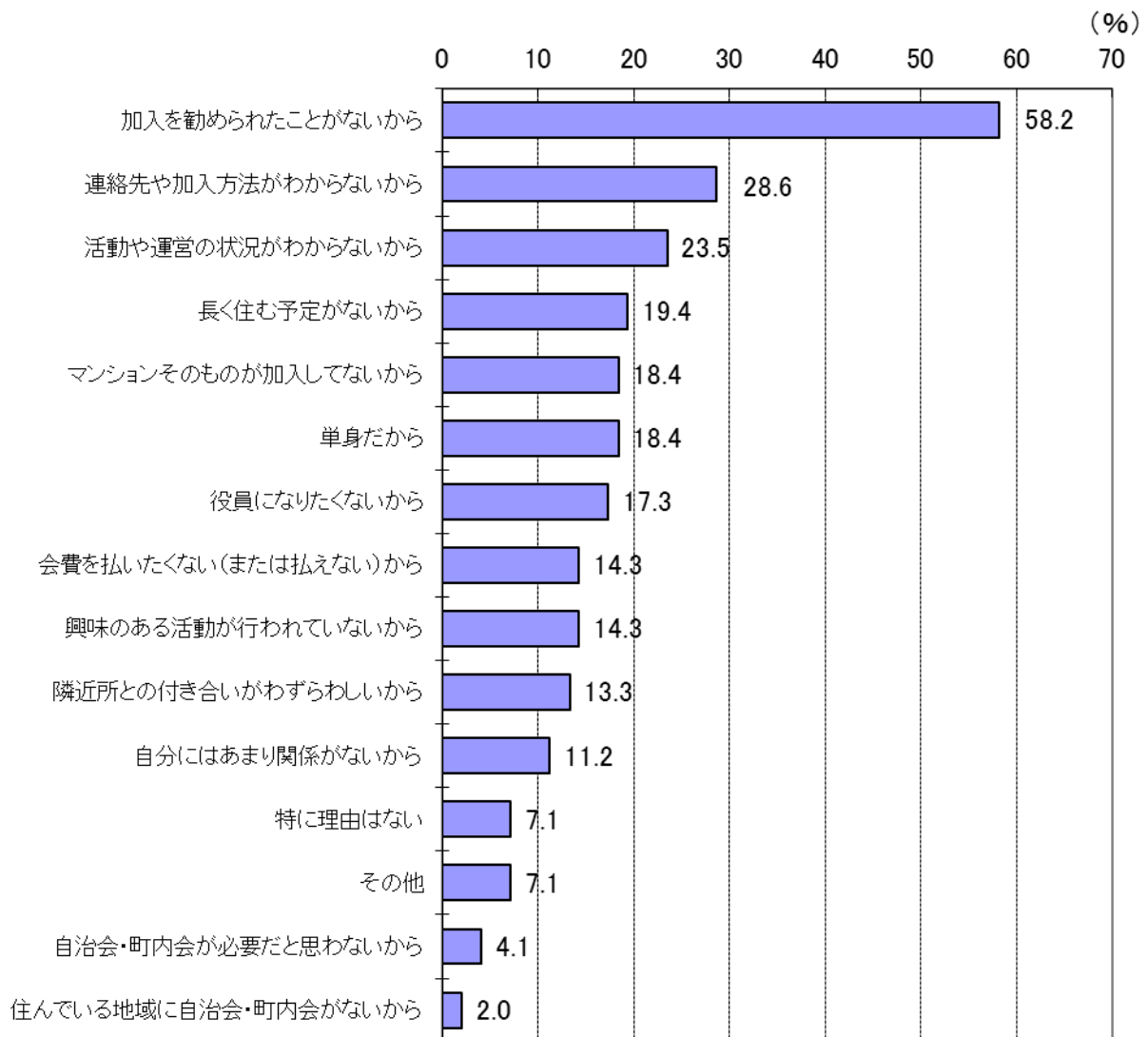
(4)－1 加入していない理由

問4－1 【問4で「2 加入していない」と回答した方におたずねします。】

自治会・町内会に加入していない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。

自治会・町内会に加入していない人に、その理由をきいたところ、「加入を勧められたことがない」(58.2%)の割合が最も高く、次いで「連絡先や加入方法がわからない」(28.6%)、「活動や運営の状況がわからない」(23.5%)の順となっている。

加入していない理由



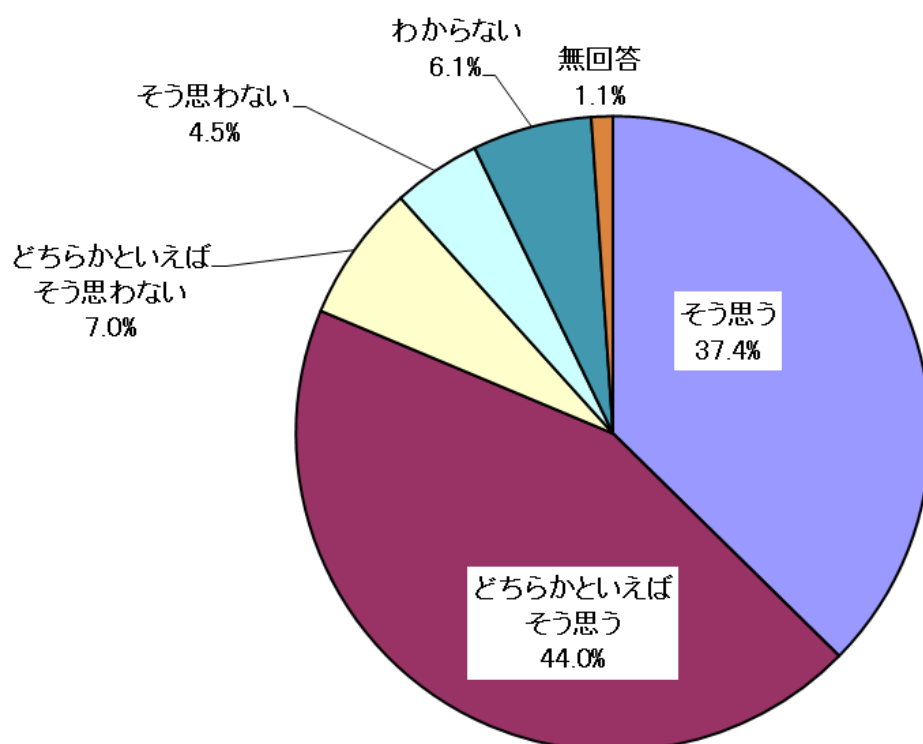
全体 (n=98)

(5) 地域を住みやすくするための自治会・町内会の必要性

問5 お住まいの地域をより住みやすくするために、自治会・町内会は必要だと思いますか。
あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。

住んでいる地域を住みやすくするために、自治会・町内会は必要だと思うかについてきいたところ、「そう思う」(37.4%)と「どちらかといえばそう思う」(44.0%)を合わせた割合は8割となっている。

地域を住みやすくするための自治会・町内会の必要性



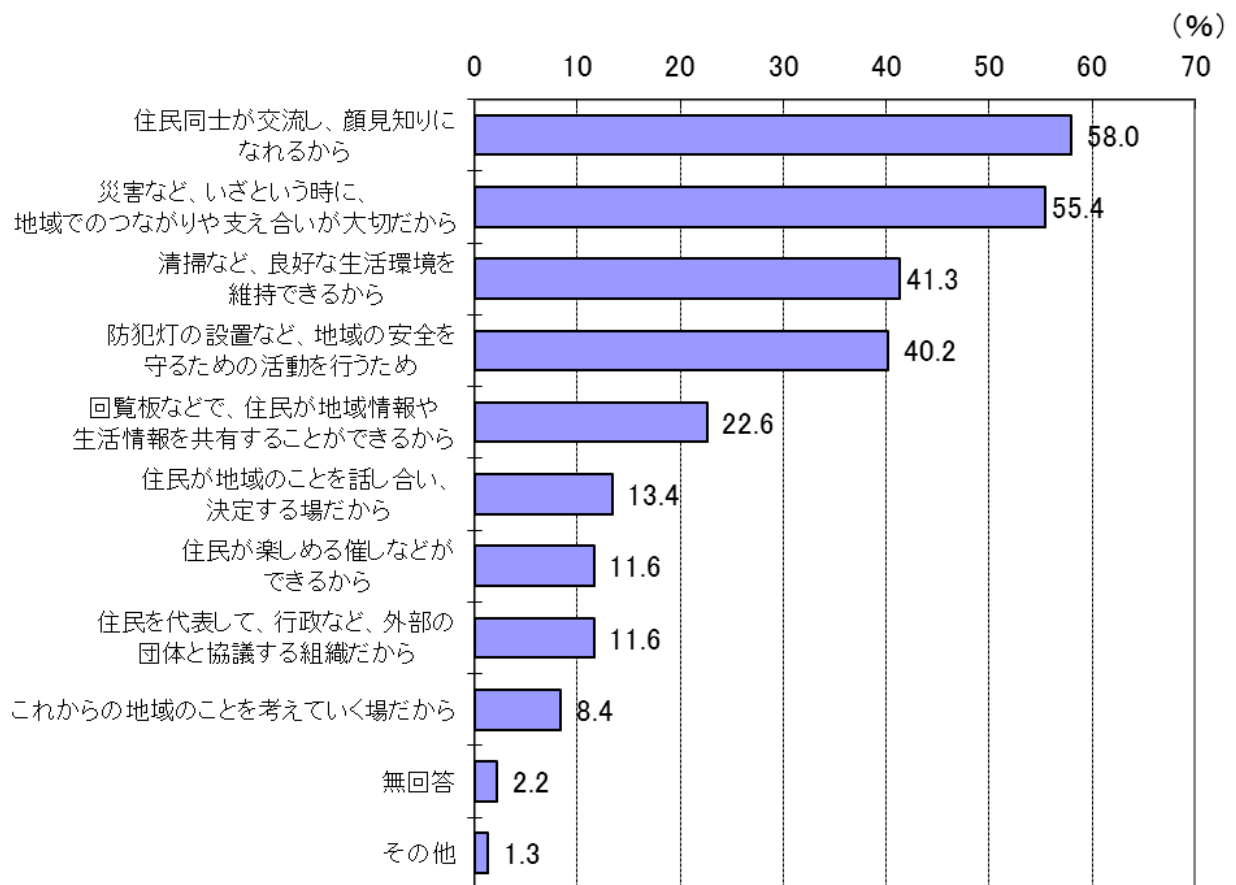
全体(N=559)

(8)－1 自治会・町内会が必要だと思う理由

問5－1 【問5で「1 そう思う」「2 どちらかといえばそう思う」と回答した方におたずねします。】
自治会・町内会が必要だと思う（またはどちらかといえば必要だと思う）理由は何ですか。あてはまるものを3つまで選び、番号に○をつけてください。

地域を住みやすくするために自治会・町内会が『必要』だと答えた人に、必要だと思う理由についてきいたところ、「住民同士が交流し、顔見知りになれるから」(58.0%)の割合が最も高く、次いで、「災害など、いざという時に、地域でのつながりや支え合いが大切だから」(55.4%)、「清掃など、良好な生活環境を維持できるから」(41.3%)、「防犯灯の設置など、地域の安全を守るための活動を行うため」(40.2%)の順となっている。安全に安心して暮らせる地域を作るため、また、いざという時のためにも、日頃から住民同士のつながりが大切だと考えている人が多いことがうかがえる。

自治会・町内会が必要だと思う理由



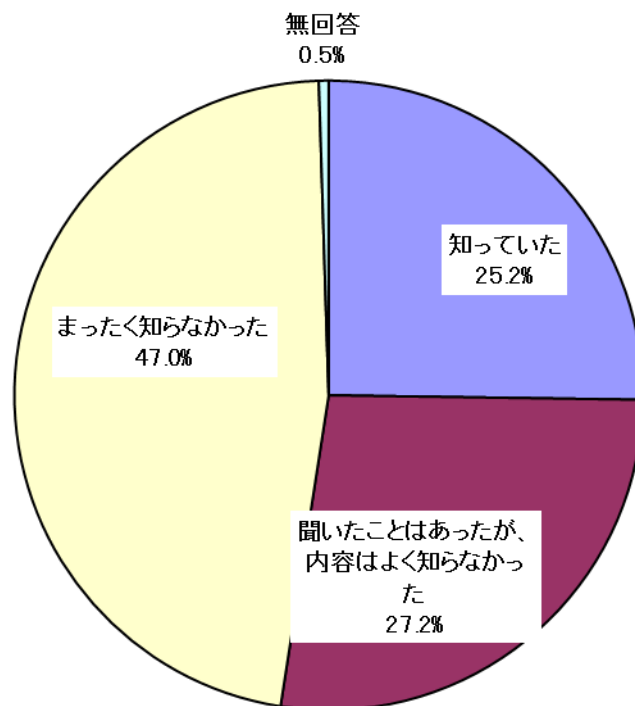
全体(N=455)

(6) 自治協議会の認知状況

問6 福岡市は、平成 16 年度から各校区に対し、『自治協議会』の設立を提案し、現在、市内の全ての校区で設立されています。
あなたはこの『自治協議会』を知っていましたか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。

福岡市の『自治協議会』設立提案及び地域の動きについてきいたところ、「知っていた」と答えた人は 25.2%となっている。なお、「聞いたことはあったが、内容はよく知らなかった」は 27.2%、「まったく知らなかった」は 47.0%となっている。

自治協議会の認知状況



全体(N=559)